

平成 2 6 年 1 0 月 2 0 日

株式会社 但馬銀行
株式会社 みずほ銀行
但銀リース株式会社

「但馬・養父 6 次産業化支援ファンド」の設立について

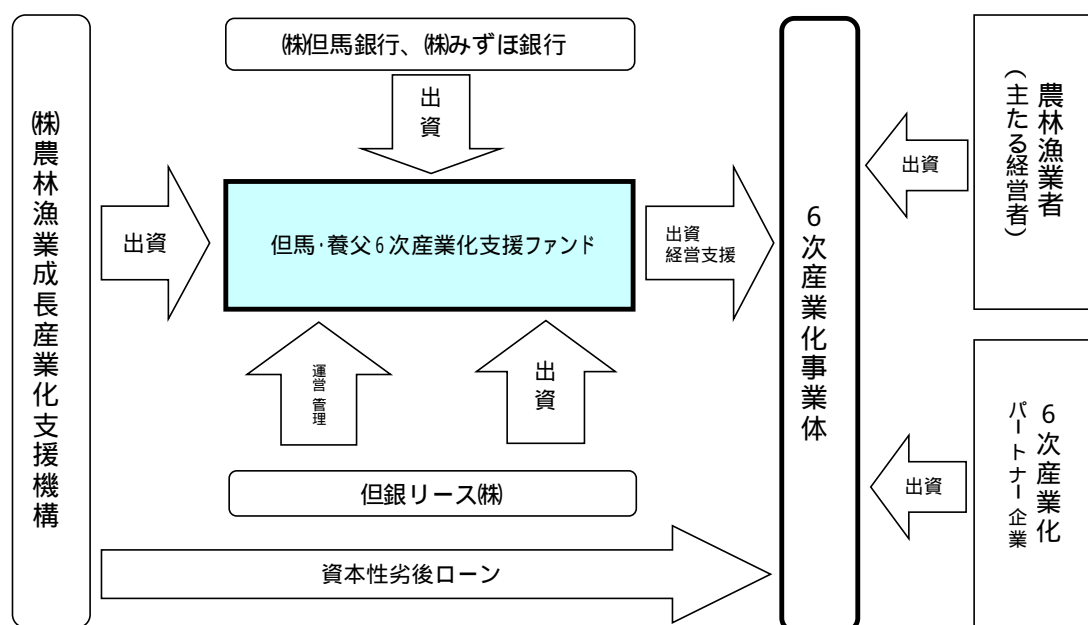
株式会社但馬銀行（頭取：倉橋 基）、株式会社みずほ銀行（頭取：林 信秀）および但銀リース株式会社（社長：小高 吉彦）は、株式会社農林漁業成長産業化支援機構（以下「機構」）と共同で「但馬・養父 6 次産業化支援ファンド」（以下「本ファンド」）を設立しました。

兵庫県北部の但馬地域においては、国家戦略特区の認定を受けた養父市を筆頭に、中山間地域の経済活性化策のひとつとして農林漁業の 6 次産業化の推進が期待されています。本ファンドは、但馬地域をはじめ兵庫県内に店舗ネットワークを有する但馬銀行と、国内はもとよりグローバルなネットワークを有するみずほ銀行、農林漁業者の 6 次産業化に向けたノウハウを有する機構が一体となり、農林漁業者と加工・販売等の 2 次・3 次産業の事業者による 6 次産業化事業の創出を支援するものです。本ファンドを通じ、地域の農林水産業の育成、雇用機会の創出等、地域経済の活性化に取り組んでいきます。

【「但馬・養父 6 次産業化支援ファンド」の概要】

ファンド総額	2 億円
投資対象	6 次産業化法の認定を受けた 6 次産業化事業体
出資者	株式会社農林漁業成長産業化支援機構 1 0 0 百万円 株式会社但馬銀行 5 0 百万円 株式会社みずほ銀行 4 8 百万円 但銀リース株式会社 2 百万円
運営者	但銀リース株式会社
設立日	平成 2 6 年 9 月 3 0 日
存続期間	平成 2 6 年 9 月～平成 4 0 年 1 2 月

【本ファンドのスキーム図】



以 上